

CMSC栃木 赤羽政幸
WRC第10戦ラリーフィンランド 参戦記

港でビックリ!それも思い出になった遠征。

今回初めてのヨーロッパ遠征、モータースポーツの本場で奥の深さを見てきたような気がします。F1サーカスと言いますが、まさしくWRCサーカスの世界なのです。

これまでアジア、オセアニアのWRCに参加してきましたが車メーカーの数、サポートカー、トラックの数、物量、携わる人々の数、ギャラリーの多さは比べる物ではありませんが感動しました。また、今年は参加131台、その内40台がシード選手、私のエントリーしているN4クラスも46台という大量エントリーでした。

まず、港にラリーカーとサービスパンを引き取りに行くとビックリ!車内が荒らされランサーのフロントガラスにはヒビが入り、サービスパン、車載用工具が持ち去られていました。早速ユバスキラの三菱ディーラーでフロントガラスの交換をしてもらうことになったのですが、そこは三菱ワークスチームのガレージにもなっていてマキネンのレック車をじっくり見ることができ勉強になりました。

今回結果は総合36位クラス14位でしたが並み居る地元の強豪達の中、まずまずの成績ではないかと思えます。サービスパンも日本からボランティアで参加してくれた杉村さん、正美さん、

出村さん、山谷さん、モスクワから来てくれた藤井夫妻、声をかけたら手伝ってくれたヨーロッパ旅行中の若者2人、ニュージーランド人のマリ、とても良くしてくれた民宿のオーナー夫妻…。始まりは大変だったけど終わってみれば楽しい思い出ばかりです。最後になりましたがサポートしていただきましたスポンサー各社の皆様には、感謝いたします。



CMSC鹿児島 山口 修
WRC第13戦オーストラリアラリー 参戦記

「ひたすら完走」そして得たものは?

1999年11月4日～7日、西オーストラリア州パース市を舞台に開催されたWRCラリーオーストラリアに行ってきました。昨年も参戦したこのラリーですが、レグ1前半でリタイヤを喫し全開時のコースを把握してないため、今年は全開アタックを避け「ひたすら完走」を意識して走りました。しかし、ハイスピードクレストが多いこのラリーは思いのほか難しく、いたるところでジャンプ後のジャンクションを直進してしまい、またレグ1から”Fショックは抜ける、

Rショックは曲がる、サスペンションリンクは折れる”など多くのトラブルに見舞われ、予定のペースで走れませんでした。しかし、どうにか完走を果たしクラス7位、総合20位の結果は、内容の割には良かったと思っています。また今回我々に何が不足していたのか? 今後何が必要なのか?完走できて改めてわかったような気がします。

今年は、国内ラリーを休戦し、今回のラリーとアジアのラリータイランドの2戦のみの参戦でしたが、2000年は更なるチャレンジを目指し、より多くの海外ラリーに参戦したいと思います。最後になりましたが、今年の活動にあたり(株)ティエムシー、横浜ゴム(株)をはじめ、御協賛をいただきました各社に厚く御礼申し上げます。



CMSC福島 佐藤雅弘選手

CMSC福島の佐藤雅弘選手は1993年ラリーオーストラリアに出場以来6年振りに同ラリーに参戦。惜しくも第2レグでリタイヤしました。



1999JAFカップジムカーナ

CMSC青森 宇野慶一選手
CIIクラス 5位
(東北地区2位)



CMSC青森 工藤裕史選手
CIIクラス 6位
(東北地区6位)



CMSC福島 佐藤義隆選手
CIIクラス 19位
(東北地区5位)



ジムカーナの祭典、全国の強豪が集まるこの大会に、CMSC勢からは青森の宇野慶一選手と工藤裕史選手、そして福島の佐藤義隆選手が出場しました。

1999年JAFカップジムカーナ:11/14日(日)千葉県香取郡栗源町「浅間台スポーツランド」

() はノミネートの'99シリーズ成績

CMSC青森 12月4日 '99CMSC青森総会&忘年会
7月にはCMSC初の全日本ラリー開催!

20世紀最後のCMSC青森総会&忘年会を12月4日弘前市内のホテルでCMSC本部から外川会長、ラリーアート様から須賀氏を迎えて盛大に開催しました。来年は当クラブ主催による全日本ラリーのこともあり外川会長、須賀氏からは貴重なアドバイスを頂きました。また、ジムカーナ部会長の小館からは、今年のジムカーナ報告と次年度の計画についてそれぞれ報告と抱負がありました。総会はずみやかに終了し引き続きアルコール大好きクラブの大宴会が始まりました。

恒例のお楽しみ抽選会では、なんと「トミー・マキネン」チャンピオンのサイン入りTシャツもあり大にぎわいとなりました。協賛して頂きました「ラリーアート様・青木科学研究所様・コックピット弘前様・岩木屋様・本町坂鳥っこ様」には紙上をお借りして、お礼と感謝の気持ちを表したいと思います。これからもよろしくお願いたします。

それでは、全国のCMSC同志の皆さん 希望に満ちあふれる2000年を迎えるよう祈念して '99CMSC青森総会&忘年会のレポートとします。(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)



CMSC仙台 10月31日
もみじがりトライアル'99

会長の試走が火を付けて迫力満点!?!の大会に。



10月31日(日)仙台ハイランドダートコースにおいて、宮城県シリーズの最終戦としてCMSC仙台主催「もみじがりトライアル」を開催いたしました。毎年恒例となったこの大会、日頃のチーム員の行いが良い(?)せいか、晴天にも恵まれ71台がエントリー。

まず最初に、特別協賛をいただき大会会長でもある仙台三菱・山下社長が、軽やかなハンドルさばきでアスティを操り試走。盛り上がったエントラントは第1ヒートから、転倒車は出るは、ベストタイムを連発するのは白熱した展開に。第2ヒートではさらに数台の転倒が出るなど、アクシデントあり、笑いあいの楽しくも迫力満点の大会となりました。

今回の大会開催にあたりご協力くださいましたスポンサーの方々、お手伝いいただいたスタッフの皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。来年は2月11日の「スノートライアル」からがんばるぞ!

(CMSC仙台 木村勝弘)

CMSC広島 12月4・5日
西日本ダートフェスティバル 参戦レポート

黒田真次選手、2年連続AIV優勝!

1999年最後を飾る、中部地区以西の、ビッグイベントが12月4・5日に九州の三井三池オートスポーツランドで開催されました。今年で第4回となるこのイベントは、西日本のダートトライアラーの目標となるイベントで今回も160台のエントリーを集め、あいにくの天候でしたが、大変盛り上がりました。黒田選手は、日頃の実力をフルに発揮し、1トライ目には総合のベストタイムを叩きだし、2トライ目に望みましたが雨が降りだしたタイムダウン。しかし、各車黒田選手の1本目のタイムを更新することは出来ず、2年連続のAIVクラス制覇となりました。

(CMSC広島 平原和幸)



写真上、表彰台での黒田選手。(中央)写真左、黒田選手の走り。

CMSC香川 9月26日
'99CMSCアストロトライアルII

三木利夫選手G地区AIIIクラスシリーズチャンピオン獲得!



9月26日、四国選手権第10戦として'99CMSCアストロトライアルIIを主催しました。参加台数は59台と、最終戦としてはやや物足りない感じになってしまいました。しかしその分競技終了が早かったため、個人的には家族サービスをすることができたのでよしとしましょう。参加台数の減少という暗い1年ではありましたが、当クラブには明るい話題が1つあります。三木利夫選手が地区戦AIIIクラスでシリーズチャンピオンを獲得しました。昨シーズンは、ほとんどノーマルで通しましたが、このシーズンオフにT/Mを変える予定で連覇を目指します。応援してください。

(CMSC香川 白井 修)

G地区AIIIシリーズチャンピオン獲得の三木利夫選手。

CMSC帯広

11月14日 ジムカーナ練習会報告

最近、チームでは一番活動が盛んなジムカーナ部員が企画して、11月14日に十勝インターナショナルスピードウェイの駐車場を利用したジムカーナ練習会を開催しました。自己申告ターゲットタイムとの誤差を競う方式としたため、参加車両はレース用からノーマル車、又タイヤもスリックからラリータイヤとバラエティーに富んだ参加となりました。結果は誤差5/100秒というダントツタイムで優勝した会長が賞状を見せつけて今年最後の走りを締めくくりました。

(CMSC帯広 中村洋次)



14

CMSC島根
古藤 浩美

勝者の証

WRC4連覇が
トヨタの
よかったです
ました

彼の名を
冠した
マキネ
エディンブル
ついでに
カニを食べて
おめでとう!

近目発売!!
エディンブル
の

さて先日
全日本知ら
ずの優勝し
た
其速もた
た

←まっ
4X2.511-6